

広報広聴活動全般について

まちづくり基本条例に定められた情報共有を実現するため、各種広報広聴活動（広報紙の発行やホームページによる発信、SNS 運用、予算説明書の発行、まちづくり町民講座・まちづくり懇談会の開催、視察対応など）を行う。

■広報ニセコ

○目的

町民のみなさんに行政情報や課題、町の話題や行事などをわかりやすく伝え、まちづくりへの参加を促すきっかけとなる広報紙を作成することを目指している。

○広報ニセコの発行

- ・毎月 1 回、年 12 回の発行
- ・行政推進員文書で各世帯へ配布しているほか、町内各施設（町民センター、あそぶつく、ニセコ駅、中央倉庫群、綺羅乃湯、道の駅、セイコーマート、セブンイレブン）へ配架している。
- ・伝わる広報紙を目指して、令和 7 年度途中でのリニューアルを検討している（別紙のとおり）。
- ・広報紙と一緒に配布している回覧文書については、配布する方の作業手間を無くすことと、いつでも情報が見られるようにするため、ホームページに掲載することを検討している。

（令和 6 年度発行状況）

令和 6 年 5 月号	特集～なし まちづくり情報室～もっと知りたいことしの仕事
令和 6 年 6 月号	特集～なし まちづくり情報室～ニセコ高校、財政状況、総合計画、建築ガイドライン
令和 6 年 7 月号	特集～多様な働き方、スキマバイト まちづくり情報室～後期高齢者医療制度
令和 6 年 8 月号	特集～地域おこし協力隊 まちづくり情報室～給与状況、冷エテコ
令和 6 年 9 月号	特集～企業版ふるさと納税 まちづくり情報室～もっと知りたいことしの仕事
令和 6 年 10 月号	特集～飲食（事業承継） まちづくり情報室～財政事情、後期高齢者医療制度
令和 6 年 11 月号	特集～小・中まちづくり委員会 まちづくり情報室～まちづくり懇談会
令和 6 年 12 月号	特集～NIS・ECO プロジェクト まちづくり情報室～除雪、上半期予算の執行状況
令和 7 年 1 月号	特集～なし まちづくり情報室～もっと知りたいことしの仕事、周遊バス

令和 7 年 2 月号 特集～ニセコキッズパーク in 有島記念館
まちづくり情報室～まちづくり懇談会結果

令和 7 年 3 月号 特集～ニセコに広がるワインの輪
まちづくり情報室～なし

令和 7 年 4 月号 特集～まちの仕事の方針
まちづくり情報室～なし

(令和元年度～5 年度発行状況)

	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
5 月	24 頁	28 頁	28 頁	24 頁	28 頁 (特集なし)
6 月	24 頁	28 頁	24 頁	24 頁	28 頁 (直売所)
7 月	28 頁	20 頁	28 頁	28 頁	36 頁 (地域おこし協力隊)
8 月	28 頁	32 頁	28 頁	28 頁	28 頁 (猟友会)
9 月	24 頁	24 頁	20 頁	24 頁	24 頁 (デイサービス)
10 月	28 頁	28 頁	32 頁	28 頁	28 頁 (ニセコ生活の家)
11 月	28 頁	24 頁	20 頁	24 頁	24 頁 (特集なし)
12 月	28 頁	24 頁	28 頁	28 頁	28 頁 (特集なし)
1 月	24 頁	24 頁	24 頁	24 頁	24 頁 (民生委員・児童委員)
2 月	24 頁	24 頁	24 頁	24 頁	28 頁 (大人のニセコ探検)
3 月	28 頁	24 頁	24 頁	24 頁	24 頁 (ニセコ高校)
4 月	32 頁	32 頁	36 頁	36 頁	36 頁 (まちの仕事の方針)
合 計	320 頁	304 頁	320 頁	316 頁	336 頁
発行部数	2,200 部				2,300 部
体裁	表裏表紙カラー、中 1 色				
発行経費	2,720 千円	2,910 千円	2,887 千円	2,906 千円	3,512 千円
一部単価	103 円	109 円	109 円	110 円	127 円

※上記広報誌発行状況に記載のほか、令和 5 年 8 月号については、北海道広報コンクール及び全国広報コンクールへ提出したため 50 部増刷 (発行経費：85 千円、一部単価：1,694 円)。

■町公式ウェブサイトの運用状況

- ・平成 30 年度から現在のウェブサイトを公開。
- ・全ページ多言語 (英語、中国語及び韓国語) 対応。
- ・各種 SNS との連携による積極的な情報発信。
- ・知りたい情報をみつけることが困難なため改修が必要。

- ・令和 7 年度にページ内の階層整理、キーワードの検索機能の向上を目的としたホームページの改修を予定している。

(閲覧状況)

区分	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
ページビュー数	933, 251	1, 066, 577	1, 189, 130	1, 121, 797	1, 224, 346
セッション数	401, 489	478, 090	537, 720	482, 678	433, 271
平均セッション時間	1 分 37 秒	1 分 30 秒	1 分 31 秒	1 分 40 秒	1 分 23 秒

■町公式 SNS の運用状況

○まちの取り組みやイベント情報を随時発信

①X (旧 Twitter)

- ・2010 年 5 月～運用開始
- ・フォロワー数 8,785 人 (令和 7 年 3 月 11 日現在)

②Facebook

- ・2011 年 2 月～運用開始
- ・フォロワー数 2,835 人 (令和 7 年 3 月 11 日現在)

③LINE

- ・2020 年 10 月～運用開始
- ・フォロワー数 1,543 人 (うちブロック 275 人) (令和 7 年 3 月 10 日現在)

○まちの取り組みを中心にイベントやローカルネタをインタビューも交えた記事として発信

①note

- ・2022 年 3 月～運用開始
- ・フォロワー数 777 人 (令和 7 年 3 月 11 日現在)
- ・イベントや取り組みに応じて配信回数はさまざま、月 2 回程度

○まちの風景や季節の様子を発信

①Instagram

- ・2024 年 1 月～運用開始
- ・フォロワー数 439 人 (令和 7 年 3 月 11 日現在)
- ・毎週水曜日、金曜日に定期配信

○動画配信

①YouTube

- ・2010 年 11 月～運用開始
- ・フォロワー数 506 人 (令和 7 年 3 月 11 日現在)
- ・PR 動画や町民講座など 60 本を配信
- ・必要に応じて、リアルタイムでの配信も行っている

■まちづくり町民講座

- ・平成 8 年 6 月から開講し、令和 7 年 2 月 13 日の第 230 回まちづくり町民講座まで延べ 6,792 人が受講。
- ・第 192 回以降は講師許可が得られものは、ニセコ町ホームページに動画を公開。
- ・町民講座のルール（ノーネクタイ、気軽な意見交換の場）が、忘れられている傾向にあったことから改めてルールを確認して実施している。

（令和 6 年度）※3 月 10 日現在

回数	日時	タイトル	参加人数
第 224 回	8 月 28 日	ニセコ高校の新寮建設について	7
第 225 回	10 月 1 日	新ニセコ消防庁舎建設事業について	9
第 226 回	10 月 17 日	まちづくり基本条例座談会	7
第 227 回	11 月 1 日	ニセコ町の景観を守る～私たちの願いと景観条例	25
第 228 回	12 月 24 日	ニセコ高校 新寮建設の実施設計 完成に向けて	13
第 229 回	1 月 20 日	わたしたちの“水環境のまちニセコ”	23
第 230 回	2 月 13 日	第 3 期ニセコ町自治創生総合戦略について	22

（令和 5 年度）

回数	日時	タイトル	参加人数
第 213 回	7 月 3 日	羊蹄山ろく消防組合消防署ニセコ支署新庁舎建設方針について	11
第 214 回	8 月 24 日	ニセコ町建築ガイドラインの策定に関する説明会 ～よりよい景観づくりに目指して	9
第 215 回	8 月 25 日	ニセコ町建築ガイドラインの策定に関する説明会 ～よりよい景観づくりに目指して	4
第 216 回	9 月 5 日	防災セミナー	18
第 217 回	12 月 22 日	ニセコ町森林ビジョン実行計画 ～計画の骨子案を説明します	12
第 218 回	1 月 25 日	世界での気候変動の議論と地域での脱炭素の取り組み	19
第 219 回	1 月 30 日	ニセコ高校とまちづくり	5
第 220 回	2 月 13 日	ニセコ町の未来を考える～第 6 次ニセコ町総合計画	6
第 221 回	2 月 13 日	ニセコ町の未来を考える ～第 6 次ニセコ町総合計画と環境基本計画	8
第 222 回	2 月 22 日	ニセコ町森林ビジョン実行計画～素案を説明します	8
第 223 回	3 月 28 日	GSTC 認証とニセコ町観光グリーン・デスティネーションズ 表彰プログラム審査結果報告会	20

■まちづくり懇談会

- ・誰もが意見を言える場になるよう、会場の選定や通訳の導入を実施している。
- ・令和 5 年度から、いこいの湯宿いろは会場を追加している。
- ・町民センター実施時には、英語通訳や英語資料で外国人への対応をしている。
- ・寄せられた意見は、広報ニセコ 2 月号で紹介。

(平成 30 年度～令和 5 年度実施状況)

開催場所	参加者数				
	H30 年度	R 元年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
曽我活性化センター	26	34	－	27	9
中央連合町内会コミュニティセンター	25	15	10	8	10
宮田集会所	6	10	－	－	7
近藤地域コミュニティセンター	14	14	－	13	13
町民センター（市街地）	1	3	0	6	6
いこいの湯宿いろは	－	－	－	－	8
里見地域コミュニティセンター	9	12	10	5	10
子育て支援センター「おひさま」	4	3	2	5	2
ニセコ地域コミュニティセンター	14	22	16	19	9
元町地域コミュニティセンター	8	12	－	4	7
西富町民センター	9	9	7	7	12
福井地区コミュニティセンター	10	14	6	6	10
有島謝恩会館	7	11	10	11	6
寿大学	45	35	－	－	－
合 計	178 人	194 人	61 人	111 人	109 人

(令和 6 年度実施状況)

日程	開催場所	人数	意見数
11 月 22 日（金）13:30～	いこいの湯宿いろは	2	24
11 月 27 日（水）18:00～	宮田集会所	9	22
12 月 1 日（日）14:00～	町民センター※外国人対応あり	0	0
12 月 2 日（月）14:00～	福井地区コミュニティセンター	8	17

12月2日(月) 18:00～	曾我活性化センター	28	12
12月3日(火) 17:00～	西富町民センター	12	7
12月4日(水) 18:00～	元町地域コミュニティセンター	13	11
12月5日(木) 19:00～	ニセコ地域コミュニティセンター	18	14
12月6日(金) 18:30～	里見地域コミュニティセンター	7	16
12月9日(月) 18:00～	中央連合町内会コミュニティセンター	10	16
12月10日(火) 10:00～	寿大学	15	4
12月10日(火) 18:00～	有島謝恩会館	13	13
12月11日(水) 10:00～	子育て支援センター「おひさま」	0	0
12月11日(水) 18:00～	近藤地域コミュニティセンター	12	18
	合計	147人	174件

■ニセコ町への意見・問合せと対応

- ・私の意見は、平成10年6月号から広報紙に年3回折り込みし、郵送やFAX等で、広くみなさんから意見をいただいている。
- ・広聴箱は、役場談話室や町民センター、綺羅乃湯休憩室、学習交流センターあそぶっくの4か所に設置し、広くみなさんから意見をいただいている。
- ・ホームページにお問い合わせフォームを設置し、町内外のみなさんから広く意見をいただいている。
- ・いただいた意見について、住所氏名記載者には、町長もしくは課長等名で返答書を送付している（軽微なものは電話にて回答）。

(意見・問合せ対応状況)

内容	件数			
	R7年2月末	うち対応件数	R5年度	R4年度
私の意見	14件	10件	19件	13件
広聴箱	3件	2件	5件	11件
ホームページ	265件	135件	282件	293件

(令和6年4月～令和7年2月末のホームページへの問合せ状況と対応)

	営業	対応依頼	意見	問合せ	研究	苦情	その他	合計
問合せ状況	108件	25件	29件	54件	28件	7件	14件	265件
うち対応件数	12件	25件	20件	54件	15件	5件	4件	135件

■まちづくりトーク・こんにちは（おばんです）町長室

- ・まちづくりトークは、まちづくり懇談会や町民講座に参加できない方にも対応できるよう、5人程度集まれば個別に設定し。
- ・こんにちは（おばんです）町長室は、平成8年7月から、月に1回程度、昼夜交互に開催している。

（実施状況）

内容		R7年2月末	R5年度	R4年度	R3年度
まちづくりトーク	回数	0回	2回	2回	10回
	人数	0人	10人	8人	69人
こんにちは・おばんです町長室	回数	7回	7回	7回	6回
	人数	12人	12人	12人	15人

■コミュニティ FM

○防災ラジオの配布状況

平成24年3月20日から町民及び町内事業所に、平成25年8月から別荘などの家屋所有者に無料貸し出しを行っている。令和3年5月末からは、新防災ラジオへの交換・受け渡しを開始。

【令和7年1月末配布状況】

貸出総台数 1,423台／3,631世帯・事業所（貸出率39.2%）

日本人世帯 1,230台／2,358世帯

外国人世帯 23台／932世帯

事業所 170台／341事業所（うち84台世帯重複）

※その他 別荘18台、公共施設63台

○番組制作・放送委託

ラジオニセコに委託し、行政情報を町民に広く、分かりやすく周知を行っている。ラジオの放送タイムテーブルに「役場からのお知らせ」時間を組み込み、役場が放送依頼する情報（お知らせ、告知、啓発、臨時・緊急放送など）について町民及びリスナーへ提供している。